

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 皮膚科的自己免疫疾患とアレルギー疾患における薬剤効果判定における検査の有用性

研究の目的

近年、様々な疾患でその病態メカニズムを標的とした生物学的製剤や JAK 阻害剤などの分子標的薬の開発が進み実臨床においても導入されています。乾癬、化膿性汗腺炎、掌蹠膿疱症、アトピー性皮膚炎、脱毛症、水疱症など様々な自己免疫疾患において、生物学的製剤や JAK 阻害剤が、既存治療で効果不十分な中等～重症例に対して使用されていますが効果予測は難しいのが現状です。私たちは各疾患における治療中の免疫担当細胞サブセットと、各種サイトカインプロファイルおよび臨床病型や治療効果との関連を明らかにし、生物学的製剤や JAK 阻害剤の効果予測および効果判定におけるフローサイトメトリーによる臨床検査の有用性を明らかにすることを目指しています。

研究実施期間：実施許可日～2029 年 3 月 31 日

実施許可日～2028 年 9 月 30 日までの間、附属病院を受診し、自己免疫疾患（乾癬、化膿性汗腺炎、掌蹠膿疱症、アトピー性皮膚炎、脱毛症、水疱症）と診断され、検査を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

当院のカルテに記録されている情報のうち、既往歴、臨床症状、採血結果と、採血後の残余検体を、標記研究課題実施のために利用します。

具体的には、既往歴や採血結果（フローサイトメトリーによるリンパ球サブセット解析、サイトカイン、酸化ストレスを含む）について統計解析的手法を用いて比較することで、生物学的製剤等の治療効果と関連する因子を明らかにしたいと思います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを仮名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先：	弘前大学医学部附属病院 検査部 みなかわ さとこ 助教 皆川 智子 (電話：0172-39-5087)
--------	---